

2026年2月6日

各 位

上場会社名	東亜建設工業株式会社
代表者	代表取締役社長 早川 肇
(コード番号	1885 東証プライム・札証)
問合せ先責任者	経営管理本部総務部長 中尾 昌義
(TEL	03-6757-3821)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2025年11月11日に公表した業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2026年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 342,000	百万円 21,500	百万円 21,000	百万円 15,000	円 錢 192.42
今回修正予想(B)	345,000	23,100	23,400	17,800	228.37
増減額(B-A)	3,000	1,600	2,400	2,800	
増減率(%)	0.9	7.4	11.4	18.7	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	330,472	20,621	20,073	14,908	187.94

(2) 2026年3月期通期個別業績予想数値の修正 (2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 327,000	百万円 20,400	百万円 19,800	百万円 14,200	円 錢 182.16
今回修正予想(B)	331,000	21,700	21,900	16,900	216.83
増減額(B-A)	4,000	1,300	2,100	2,700	
増減率(%)	1.2	6.4	10.6	19.0	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	317,869	18,581	17,941	13,554	170.86

2. 修正の理由

(1) 個別業績予想

売上高については、国内建築事業及び海外事業において手持工事が順調に推移していることなどから、前回発表予想より40億円増加する見込みです。利益面については、複数の高採算案件が大きく寄与したことに加え、手持工事が堅調に推移したことなどにより、増加を見込んでおります。これらを主因として、前回発表予想より営業利益が13億円、

経常利益が 21 億円の増加となる見込みです。当期純利益は投資有価証券の一部売却による特別利益の計上および貸上げ促進税制の適用による税額控除が生じることから、27 億円の増加となる見込みです。

(2) 連結業績予想

主に個別業績予想の修正に伴い、前回発表予想を上回る見込みです。

(ご参考) 2026 年 3 月期個別受注予想数値の修正

個別受注高	
	百万円
前回発表予想 (A)	265,000
今回修正予想 (B)	325,000
増減額 (B - A)	60,000
増減率 (%)	22.6
(ご参考)前期実績(2025 年 3 月期)	353,775

受注高については、主に国内土木事業において、堅調に推移しており受注高の増加を見込むこと、海外事業において設計変更を獲得したことにより、前回発表予想を上回る見込みです。

3. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	年間配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2025 年 11 月 11 日発表)	円 錢	円 錢	円 錢
		39.00	77.00
今回修正予想		54.00 (普通配当 39.00) (特別配当 15.00)	92.00 (普通配当 77.00) (特別配当 15.00)
当期実績	38.00		
前期実績 (2025 年 3 月期)	—	76.00	76.00

(注) 当社の剰余金配当は、2025 年 3 月期まで期末配当の年 1 回としておりましたが、2026 年 3 月期より中間配当を導入しております。

(2) 修正の理由

当社は、中期経営計画期間中である 2024 年度及び 2025 年度の配当性向を 40% 以上とすること、安定的な株主還元を一層充実させていくことを目標として掲げております。

中期経営計画の最終年度である 2025 年度の業績が当初計画の数値目標を大幅に上回り過去最高益となる見込みであることから、財政状態等を総合的に勘案した結果、期末配当において 1 株あたり 15 円の特別配当を実施することといたしました。

この結果、当期の期末配当は 1 株当たり普通配当 39 円と合わせて 54 円、年間配当は中間配当 38 円を加えて 1 株当たり 92 円となります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

上記の予想数値は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって業績予想値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上